







## 水質モニタリング調査の結果について（平成22年度第2回）

- 1 処分場内の保有水（処理前）の水質（：6ヶ所）  
BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質）、ノルマルヘキサン抽出物質、全窒素、ベンゼン、ダイオキシン類の6項目が排水基準を超えていますが、特に新たな項目は認められませんでした。なお、処分場内保有水（処理前）のため、排水基準を超えていること自体は特に問題ではありません。
- 2 処分場周辺（浸出水）の水質（：1ヶ所）  
排水基準を超える値は検出されませんでした。
- 3 河川水（木の芽川）の水質（：3ヶ所）  
大腸菌群数を除いて、環境基準を超える値は検出されませんでした。
- 4 北陸トンネル出口の水質（：1ヶ所）  
環境基準を超える値は検出されませんでした。
- 5 処分場対岸部の地下水の水質（：2ヶ所）  
ほう素が環境基準を超えて検出されていますが、大きな変化は認められませんでした。その他に、環境基準を超える値は検出されませんでした。
- 6 処分場より下流の事業所井戸、観測井戸の地下水の水質（：6ヶ所）  
土壌由来の可能性が高いふっ素を除いて、環境基準を超える値は検出されませんでした。